

日本製紙木材と森林経営活動に関する覚書を締結 須田貝山林にて社員による植樹を実施

株式会社ニッポン(代表取締役社長：前鶴俊哉 本店：東京都千代田区)は、群馬県みなかみ町の須田貝山林にて当社社員による植樹を2024年10月30日(水)に実施いたしました。本活動は、当社と日本製紙木材株式会社(代表取締役社長：井上茂 本社：東京都千代田区)が2024年8月1日(木)に締結した、「ニッポンの水源地域における森林経営活動の協働等に関する覚書」に基づいて実施したものです。

当社は、小麦をはじめとする穀物や野菜など、さまざまな自然の恵みを受けており、マテリアリティの一つに「環境保護への取り組み」を掲げております。

今般、その取り組みの一環として、森林の持つ多面的機能、水資源の維持、生物多様性の保全の重要性について、社員の知識向上と意識啓発を図ることを目的に、勉強会と植樹を実施しました。

植樹に向けて行った森林と森林資源に関する勉強会では、日本製紙グループより水源涵養機能、森林のCO2吸収やカーボンクレジット、企業による植林活動等について講演していただきました。また、植樹では当社社員21名がカラマツの苗240本を日本製紙木材株式会社所有の須田貝山林に植えました。

当社は、今後も事業活動が自然の恩恵に支えられていることを意識し、サステナビリティの取り組みに一層注力してまいります。



勉強会の様子



当社社員が植樹する様子

《お問合せ先》 株式会社ニッポン 広報部 担当：山崎、中村
〒102-0083 東京都千代田区麴町四丁目8番地
TEL：03-3511-5307 FAX：03-3237-3546